

転倒災害は

最も多い災害です！

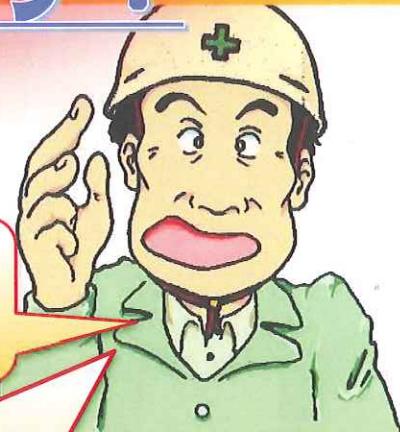
兵庫県内の転倒災害発生状況

事故の型別・死傷者数

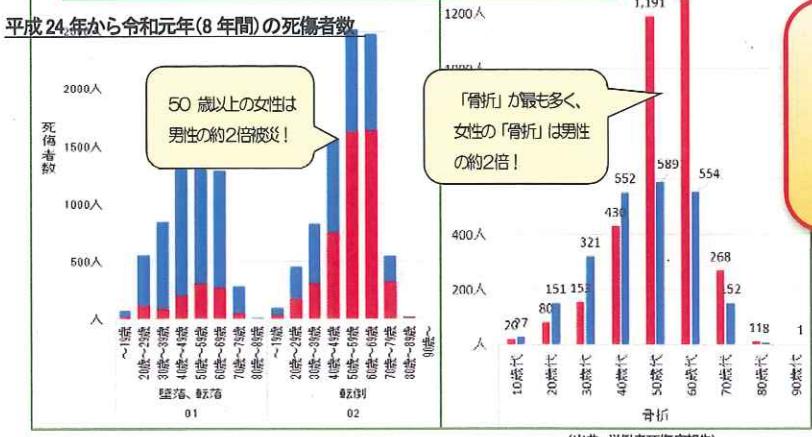


転倒災害は
10年間で1.3倍増！
928人⇒1,186人

高年齢労働者の転倒災害
が増加しています！



平成24年から令和元年(8年間)の死傷者数



高年齢労働者に配慮した転倒災害
防止対策に取り組みましょう！

※ 右下のQRコードで転倒災害防止対策の各種資料が見られます！

職場の状況をチェックしてみましょう！

チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>
1 通路、階段、出口に物を放置していませんか？	<input type="checkbox"/>
2 床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか？	<input type="checkbox"/>
3 安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか？	<input type="checkbox"/>
4 転倒を予防するための教育を行っていますか？	<input type="checkbox"/>
5 作業靴は、作業場所に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいますか？	<input type="checkbox"/>
6 ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか？	<input type="checkbox"/>
7 段差のある箇所や滑りやすい場所など標識などで注意喚起していますか？	<input type="checkbox"/>
8 ながらスマホやポケットに手を入れたまま歩くこと、手すりを持たない階段の昇降などを禁止していますか？	<input type="checkbox"/>
9 ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか？	<input type="checkbox"/>

転倒災害の主な原因

▶転倒災害は、大きく3種類に分けられます。皆さまの職場にも似たような危険はありませんか？

滑り	つまずき	踏み外し
＜主な原因＞	＜主な原因＞	＜主な原因＞
・床が滑りやすい素材である。 ・床に水や油が飛散している。 ・ビニールや紙など、滑りやすい異物が床に落ちている。 ・路面等が凍結している。	・床の凹凸や段差がある。 ・床に荷物や商品などが放置されている。	・大きな荷物を抱えるなど、足元が見えない状態で作業している。

転倒災害防止対策のポイント

▶転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになります。作業効率も上がります。

4S(整理・整頓・清掃・清潔)	転倒しにくい作業方法	その他の対策
・歩行場所に物を放置しない ・床面の汚れ（水、油、粉など）を取り除く ・床面の凹凸、段差などの解消	・時間に余裕を持って行動 ・滑りやすい場所では小さな歩幅で歩行 ・足元が見えにくい状態で作業しない	・移動や作業に適した靴の着用 ・職場の危険マップの作成による危険情報の共有 ・転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起

転倒災害プロジェクト
(職場のあんぜんサイト)

転倒・腰痛防止用視覚教材
(職場のあんぜんサイト)



兵庫労働局・県下各労働基準監督署

STOP! 転倒

検索